



KENDAMA THE BATTLE

テレビ東京系列で2021年春から
毎週日曜朝7時放送開始!!



勝利を剣先で貫け！
オレたち2人なら敵なし！

けん玉の技に応じて強化されて戦う
「ケンダバディ」の登場によりけん玉が
エクストリームスポーツとして
進化した世界のお話

主人公 剣城ケンタ は最近ケンダバディを
手に入れたばかりの新米ケンダバトル
誰も見たことも聞いたこともないケンダバディの
レダチ とともに様々な困難や陰謀に
立ち向かいながらケンダマスターを目指す

ジャンル けん玉バトルアニメ
形式 1話30分 全52話(4クール)
ターゲット 小学生の男子

なぜけん玉なのか？

申し分ない知名度

普遍的な子供の遊びとして古くから認知されている
親も子供の遊びに参加しやすい

数々の類似例

ベーゴマ→ベイブレードやヨーヨー→ハイパーヨーヨーなど、
昔ながらの玩具が進化して成功することが多い

題材にしやすい奥深さ

技の種類が多く、しかも技名がインパクト強くて面白い
「地球一周」「小指姫」「太陽極意」「円月殺法」など…

キャラクター



剣城ケンタ つるぎけんた

このアニメの主人公 小学5年生
小さい頃にテレビで見たケンダマスターに憧れて
ケンダバトルを志すようになる。
しかし親の意向でケンダボディを買ってもらえず、実践の経験に乏しい。
11歳の誕生日にケンタの家に迷い込んできたレダチを両親からの
サプライズプレゼントだと勘違いし、相棒として迎え入れ
ともに過ごすことになる。
名前の由来は剣+けんたま



レダチ

ケンタのケンダボディ。
誰も見たことがないという不思議なボディ。
とある研究所から逃げ出して来て無意識にケンタの部屋に
逃げ込んできたが、以前のくわしい記憶をなくしている。
レダチの出生を巡って物語が進行していく。
名前の由来はレッド+ダチ（友達）

キャラクター



久繰里タマキ くくりたまき

ケンタのライバル 隣の小学校の5年生
5歳からケンダバトルをやっているエリート、その実力は
大人のプロと肩を並べるほど。
ケンタの超えるべき壁であり、具体的な目標としての物語上の役割。
名前の由来は 繰る+たま



ブルザー

タマキのケンダバディ
高性能な高額モデル。
バトラーの実力を良い方にも悪い方にも引き出すと
されていて、タマキも昔はさっぱり振るわなかった。
名前の由来はブルー+ブラザー

キャラクター

ハヅム・アンダーソン

アフリカ系アメリカ人の母を持つ。
玉グリップスタイルで、持ち前の
リズム感で踊るようにバトルする。
名前の由来は弾む

ライナ

ハヅムのケンダバディ
母親譲りのアメリカ製バディ。
高飛車な性格。
名前の由来はライム+パートナー

兎々頃ココロ とところころ

ファッションでバトルをしている。
SNSでちょっとしたインフルエンサー。
ウサギが好き。
名前の由来は転がる

トモモ

ココロのケンダバディ。
ココロは女の子だと思って
トモモを買ったが男の子だったので
かつては仲が良くなかった。
名前の由来は桃色+友



キャラクター



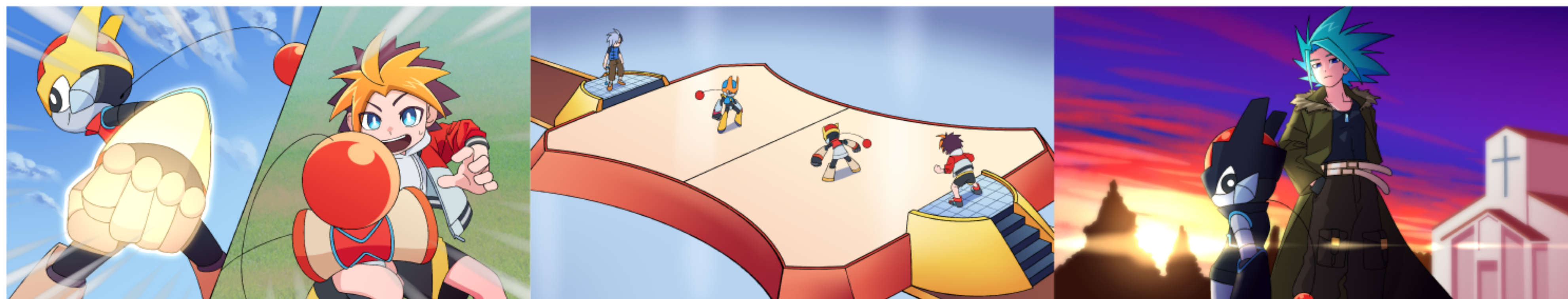
真喜志アキラ マキシアキラ

現ケンダマスター。通称マキシマムアキラ。28歳。ラスボス。無敗神話を持つケンバト界のカリスマ的存在。しかしその神話とケンバト協会や世間からの期待にプレッシャーを感じている。物語開始時点では右手首のケガで療養中。加齢による衰えから勝ち続けることに限界を感じ、秘密裏に自分のボディを改造して違法な強化をほどこそうとしていた。そのプロトタイプがレダチであり、逃げ出したレダチを追って刺客を仕向けてくる。最終的にはケンタとレダチによってかつての純粋に勝ち負けを楽しんでいた頃のケン魂を呼び起こされ更生する。

クリムゾ

レダチの弟機で完全版。レダチを「出来損ない」と呼んで見下している。冷徹な性格。しかしコアの奥に眠っていた本来のアキラのボディの魂がレダチと共鳴し、アキラと共に純粋な心を取り戻す。

アニメの流れ



1クール(1~13話 4月~6月)

出会いと始まり編

主人公ケンタの11歳の誕生日に謎のケンダバディ・レダチが迷い込んでくる。ケンタはレダチを両親からの誕生日プレゼントだと勘違いし、相棒として迎え入れ念願のケンダバトルデビューを果たす。ケンダバトルを通じて友達の輪を広げ、大会に出場するが途中で敗退する。しかしこの大会で「誰も見たことも聞いたこともない謎のバディ・レダチ」の存在が公となり、注目を集めてしまう。

2クール(14~26話 7月~9月)

成長と敵編

レダチを奪おうとする謎の集団が現れ、定期的にケンタ達に襲いかかってくる。ギリギリのところでもタマキに助けられるが、実力不足を痛感したケンタはココロの発案で夏休みの間訓練合宿に行くことになる。ここで大きく成長したケンタとレダチは、謎の集団に改めて勝利し、なぜレダチを狙うのかを問いただす。そこで、レダチの誕生秘話を知ることになる…。

3クール(27~39話 10月~12月)

レダチのひみつ編

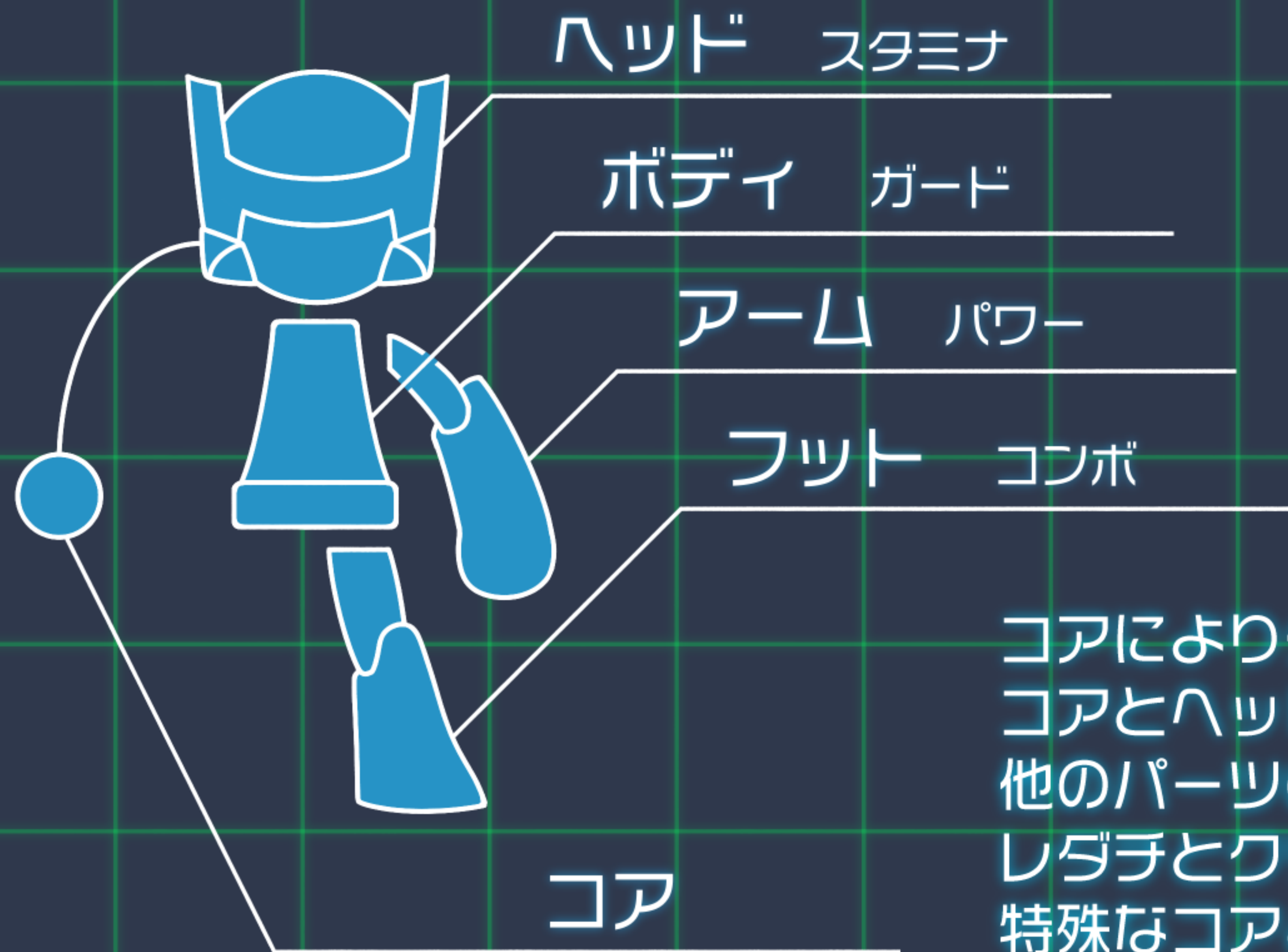
校内ケンバト大会で優勝したケンタとレダチ。レダチは自身の生き立ちについて悩んでいる一方でケンタは調子に乗ってしまい、すれ違いからレダチが家出してしまったところを、何者かにさらわれてしまう。なんとかレダチを取り戻し、仲直りする。そこに謎のケンダバディ・クリムゾが現れ、コテンパンにやられしまう。再びクリムゾと対峙したとき、レダチを取り巻く陰謀の発端がケンダマスター・アキラにあることを知る。

4クール(40~52話 1月~3月)

最後の戦い編

倒すべき敵がマスターというあまりに大きな壁であることを知ったケンタ達は、タマキとの修行などを経て大きく成長する。それでもなおマスターには及ばなかったが、ケンタとレダチにより本来の純粋なケン魂を呼び起こすことに成功する。アキラはマスターの座を追われ、空席となったマスターを決めるトーナメントが開催される。当然出場したケンタとレダチはかつての仲間たちを乗り越え、新たなマスターとなる。

バトルについて



コアによりケンダバディの人格が定まる。
コアとヘッドは不可分で、ヘッドを軸に
他のパーツの組み合わせに制約がかかる。
レダチとクリムゾはこの制約を無視できる
特殊なコアとヘッドが用いられている。

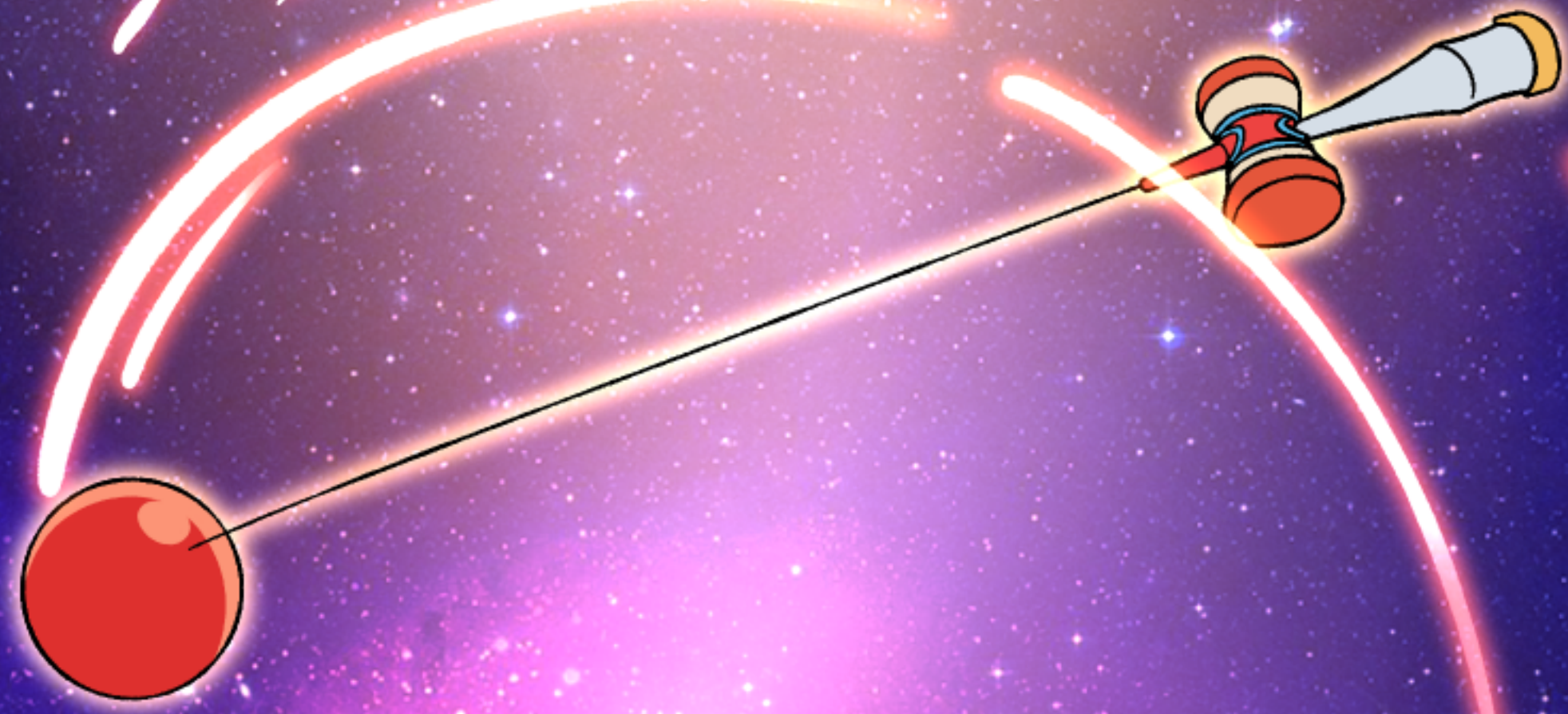
バトルについて

バトルエリア

ボディエリア

ボディのスタミナが0になるか、
エリア外に出てしまうと敗北となる。
制限時間内に決着がつかなかった場合、
使用した技の難度と完成度に基づくスコアと
ボディの残りスタミナで勝敗が決定する。

遊
泳



実
演



必殺技シーン



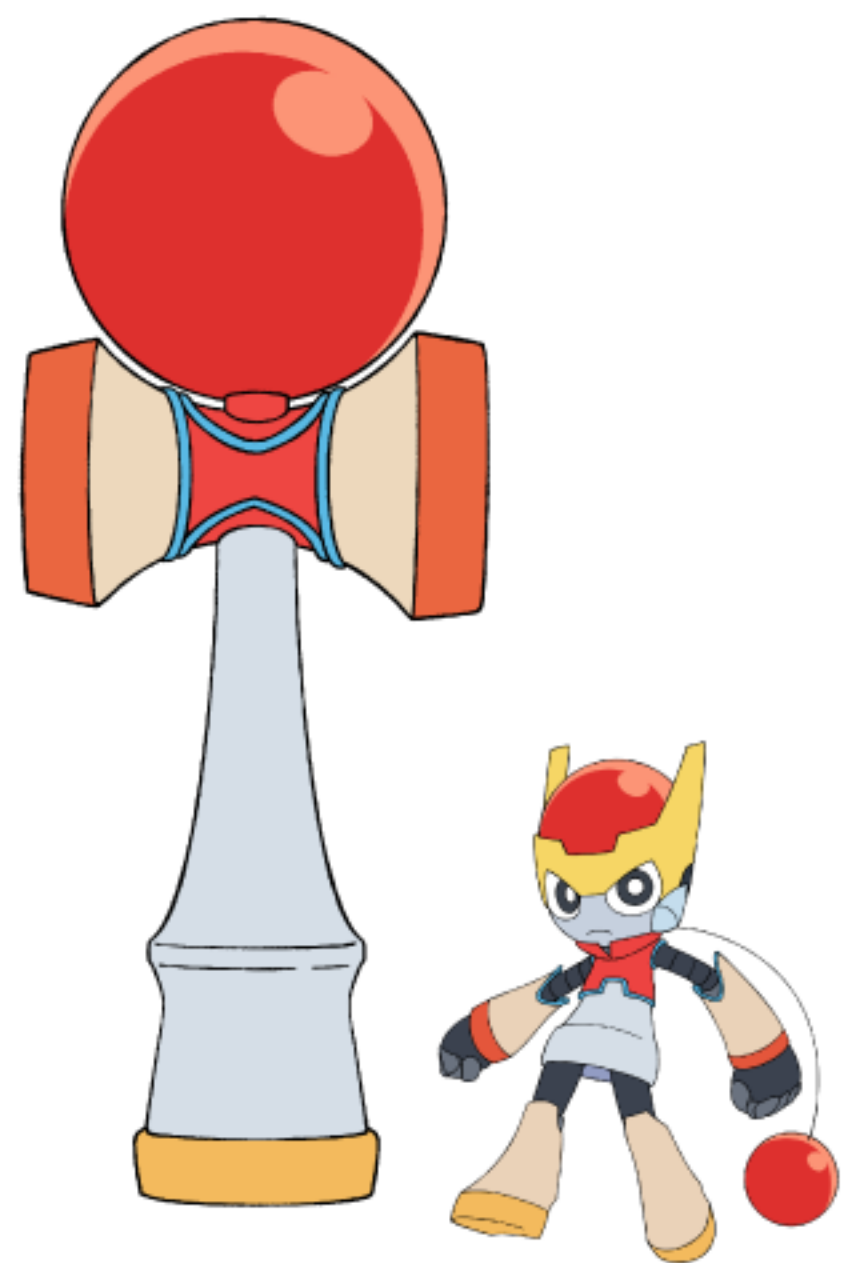
小拍姫

必殺技シーン



必殺技シーン

展開イメージ



展開イメージ

